

平成 30 年度

地域課題解決型学習プログラム指導者養成研修⑤ 実施報告

実施日：平成 30 年 12 月 5 日（水）

○ 演習「活用の場面を考えよう」

午前は、地域元気プログラムの活用について演習を行いました。受講者はそれぞれの立場をもとに、どういった学習機会が考えられるか、そして、どのプログラムをどのように展開するか、ワークシートに記入しました。その後、4人でグループを作り、想定した場面を発表し合いながら意見交換を行うことで、プログラムの展開イメージをより具体的にもつことができました。



○ 講話・演習「地域課題を通した地域づくり」

NPO 法人みらいず works 代表理事 小見 まいこ 氏

午後は、NPO 法人みらいず works の代表理事 小見まいこ氏 を講師に迎え、「地域課題を通した地域づくり」と題して講話・演習を行いました。小見氏からは、中高生の参画を通して、地域課題解決型プログラムを推進している事例の紹介として、佐渡市地域課題解決型職場体験と、新潟市の公民館主催「コミュニティコーディネーター養成事業」についてお話しいただきました。その中で、目的とゴールの明確化や、当事者意識等、地域課題解決型学習を行う上での大切なことを押さえてくださいました。

演習では、地域改題解決型プログラムファシリテーターとして具体的にやってみたいことについて協議しました。マグネットテーブルという手法を用い、受講者同士でグループを作り、班ごとのテーマに沿って話し合いを進めました。小見氏からの、話し合いのモードによるねらいの違いや、対話のポイントなどについての押さえを受け、各班とも演習に熱心に取り組みました。



【受講者の感想から】

- ・「みんなで話し合っ決めていった方が、良い内容のものが出来る」ということに気付かせていただきました。
- ・「みらいず works」さんの活動、取組について、興味を持ちました。学生に向けたキャリア教育に地域を巻き込むのはとてもいい!
- ・ファシリテーターの重要性、自覚をもてたことに感謝します。地域活性化に役立てられたらと思います。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 E-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp

